

情報公開（ホームページ掲載内容も含む）に関する同意書

白内障に対して水晶体超音波乳化吸引術および眼内レンズ挿入術を受けた患者さまへ

【過去の検査結果、診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属浦安病院眼科では「眼内レンズ度数計算式による白内障術後屈折誤差の検討」という研究を行っております。この研究は、白内障手術で使用する眼内レンズを選択する際に用いる様々な眼内レンズ度数計算式の精度を検討し、手術後の屈折誤差を比較検討することで、最適な眼内レンズ度数計算式を検討することを目的としています。そのため、過去に水晶体超音波乳化吸引術および眼内レンズ挿入術を受けた患者さんの検査結果、カルテ等の治療データを使用させていただきます。

○この研究の対象となる患者さんは、2014年1月1日～2025年8月31日の収集期間に眼科で水晶体超音波乳化吸引術および眼内レンズ挿入術を受けた方です。

- ・利用させていただく検査結果、カルテ情報、およびカルテ期間は下記です。

収集期間：2014年1月1日～2025年8月31日

- ①研究対象者基本情報：年齢、性別、診断名など
- ②視力、屈折値
- ③術後合併症
- ④細隙灯顕微鏡検査、前眼部OCT、眼軸長測定装置OA-2000

○この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

- ・研究実施期間 研究実施許可日～2028年1月31日
- ・利用又は提供を開始する予定日：研究実施許可日
- ・研究責任者 藤井 達也

○過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・

研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

○この研究は、眼科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第8の1(2)イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属浦安病院 眼科

電話：047-353-3111

研究担当者：藤井 達也